

# 「健康マーカー探索のための任意型検診の残血清を用いたバイオバンクの構築」にご協力いただいた皆様へ

2020年8月11日

新型コロナウィルス感染(COVID-19)の流行終息の兆しは未だに見えない状況にあり、早急な対応が求められています。全体の70-80%を占める軽症例においては、これまでの報告からアビガンなどの抗ウィルス薬が効果を示しており、また現在世界的なワクチン開発と新規抗ウィルス薬開発が進行しています。一方で、全体の14%に発症する重症肺炎や、5%に発症する重篤な肺炎に伴う急性呼吸窮迫症候群については、残念なことに有効な治療薬はいまだに存在していません。

当院と標記課題において共同研究を行っている東京慈恵会医科大学附属病院・呼吸器内科では、特に重篤となりうる重症肺炎の発症予測を検討するために「COVID-19重症肺炎リスクにおけるバイオマーカー探索研究」という研究を実施しています。この研究ではCOVID-19と診断された患者さんの検体と比較するために、健康な人の検体も必要としています。そこで、標記課題にご協力いただき、バイオバンクにて既に保存させていただいている患者様の検体(血清)をこの研究に提供したいと考えています。

## 【対象となる患者様】

2020年6月末までに、標記課題への協力にご同意いただき、バイオバンクにて血清を保存させていただいている方

## 【ご協力いただきたいこと】

バイオバンクに保存してある血清を、東京慈恵会医科大学附属病院・呼吸器内科で行っている「COVID-19重症肺炎リスクにおけるバイオマーカー探索研究」のために提供させていただくことです。このために追加で行っていただくことはありません。

## 【個人情報保護の方法】

バイオバンクでは患者様の個人情報を保護するため匿名化して保存しており、東京慈恵会医科大学附属病院・呼吸器内科には匿名化したままの状態で

提供します。

**【研究参加の辞退について】**

にご提供いただいた検体が「COVID-19重症肺炎リスクにおけるバイオマーカー探索研究」に用いられることを辞退されたい場合には、下記[問い合わせ窓口]までご連絡ください。辞退の連絡を受けた場合、それ以降、患者様の検体を同研究のために提供することはいたしません。また、ご辞退により不利益が生じることは一切ありませんのでご安心ください。

ご質問等がありましたら、下記の窓口までお気軽にご連絡ください。

どうぞよろしくお願ひいたします。

**【問い合わせ窓口】**

医療法人 大宮シティクリニック 中川高志 理事長 048-645-1256